**学生時代に身に着けておくべき事 第39弾**

関東学生卓球連盟会長　鈴木一雄

コロナウイルス感染拡大以降社会全体のコミニケションツールが大きく変わり感染前と比べ、すべてにおいて視感・直感的・感情的等体感で感じる事が少なからずはぶかれている様に感じます、つまり社会全体が新たなツールにまだまだ慣れていない様に感じているのは私だけではないと思います。

具体的にはPCやスマートフォンが大きく発達し個々の会話や対面する様々なふれあいの場面が直接行うより上記のツール依存になっている様に見えます。

そうした中、今回変化した世の中でコミニケションの基本「挨拶」をテーマとして取り上げました。

一　挨拶の意義　　＊挨拶の大切さを知ろう！

１）心を開き、その心に近づく事→つまり相手の存在を認める

2)緊張がほぐれる→話しやすくなる・仲良くなれる

３)挨拶で気分が悪くなる人はいない→話すきっかけを生む

４）良好な人間関係を築ける

二　挨拶の種類として

1. 朝昼夕夜の挨拶　② 出会いと別れ　③ 仕事上の挨拶（お疲れ様・ご苦

労様・いってらっしゃい・お帰りなさい等）➃文書作成（時候の挨拶・略儀・取り急ぎ・拝啓・敬具等）⑤スピーチにおける挨拶（紹介に預かりました等）

⑥その他（年末年始・転居・転職・退職等）

三　動作で表す挨拶

1. お辞儀　② 握手　③ 抱擁　➃ 敬礼 ⑤ 国柄による動作もあり

**以上　様々な場面での挨拶の仕方・作法がありますが、肝心な事は気持ちを込め笑顔で挨拶する事が相手に通じる事だと思います。**

**学生諸君、卒業後社会に出てコミニケションの大事さを感じる事が多くなるでしょう、その意味で学生時代のクラブ活動を通じチームワーク作り等人間関係向上の活動を今から身に着けておくべき事が大事です！**

**ちなみに私が海外旅行である人に教わった事で、建物のエレベーターに乗る**

**際は必ず笑顔で「ハロー」と挨拶しなさい、それは中に乗っている人が泥棒かどうか分からない中挨拶すると襲われる心配がなくなるとの事忘れません！**